

防災ワークショップ 携行する防災グッズ ライフポーチをつくらう



まだ記憶に新しい冬の記録的な降雪で孤立状態になった山梨。平時から自分と大切な家族を守るためできることが「備え」です。ワークショップでは、通勤・通学や休日のお出かけ時にも、普段持ち歩くカバンにプラスする、非常時対応グッズをつめこんだコンパクトなポーチ“ライフポーチ”づくりを体験します。東日本大震災の災害ボランティアを経験し、被災地で出会った人たちから学んだ非常時の工夫などを紹介します。

○ファシリテーター：栗林 美知子

特定非営利活動法人ウィメンズアイ事務局長、ワークショップデザイナー育成プログラム12期修了。東日本大震災後に三陸沿岸部の災害ボランティアに参加したことをきっかけに、現在は宮城県本吉郡南三陸町にて女性たちが地域や社会につながる場づくりや、関東などで被災地の学びを活かした防災ワークショップを開催している。

2月19日(金)18:30-20:30

■会場：山梨県生涯学習推進センター 交流室c
〒400-8501 山梨県甲府市丸の内 1-6-1

■参加費用：社会人1,500円、学生1,000円(材料費、講師の方の交通費など)

※非営利事業のため材料費と講師の方の交通費に当てさせていただきます。

■定員：15名

■持ちもの：使っていない小さなポーチがあればご持参ください

■お申し込み：講座名、氏名、電話番号をご記入の上、mailまたは電話にてお申し込みください

【お問い合わせ】info@bondplace.org 080-1274-1593(小笠原)

主催：NPO法人bond place